



誠・力・光

令和7年1月14日

練馬区立北町中学校

学校だより 1月号

## 新年に春の兆し

校長 中嶋 雅彦

廊下のグラジオラスが、芽を伸ばし、花壇のチューリップもその姿を見せ始めました。この年末、年始、東京では天候に恵まれ、2日ほどの雨模様も、いいお湿りと感じられました。冬休みが終わり、始業式では、3年生から静かに整列し、2年生、1年生がそれに習い、開式の辞となりました。3学期の始まりと同時に、新年の空気を感じました。保護者や地域の皆様におかれましては、休業日期間中子どもたちを見守り育て、北町中学校へと送り出していただいたことに心より感謝申し上げます。

2学期末には、どの学年も体育館に集まり、学年としての振り返りを行っています。タブレットを使ったアンケート調査を行い、その資料による学年としての分析結果に基づき発表を行う代表生徒が他の生徒とともにその結果を共有していました。各生徒はその事を自らの振り返りとし、目指す新年の目標につなげようとしています。

本校の進路指導には、次の目標があります。

- ・自分らしい幸せを見つけるために必要な学びに向かう態度を、授業や行事などすべての場面で育成し、自らの将来をよりよくするため目標を段階的に修正して、自己実現に向けて努力させる場を定期的に作っていく。
- ・「キャリアパスポート」を活用し、振り返りのなかでその成長を確認しながら見通しをもった進路を追求する生き方の実現を図る。

本校でのあらゆる教育活動の中で、子どもたちに、楽しい、面白いと感じるものを見つけさせ、今までの経験により身についたこだわりや個性を生かし、学びを広げさせます。モーリス・メーテルリンクの「青い鳥」ではありませんが、年の節目に、子どもたちに自らを見つめさせ、自分の良さや本当の幸せを見つけるための生きる力を身に付けさせたと考えています。

令和7年1月の始業式では、たくさんの新芽が新しい目標に向かい健やかに成長する兆しを見ることができました。今学期も、スキー移動教室、合唱コンクールや土曜日学校公開などがあります。保護者や地域の皆様におかれましては、お忙しいところとは存じますが、本校へのご協力を賜り、子どもたちの様々な花を見ていただければと存じます。令和7年もよろしくお願いたします。